

令和2年（2020年）広島市観光客数について

1 概要

(1) 入込観光客数

令和2年（2020年）の入込観光客数は、対前年比40.1%減の854万9千人となり、平成30年以来2年ぶりに減少した。このうち、一般観光客は825万人（対前年比31.8%減）、修学旅行生等は9万2千人（対前年比72.1%減）となった。

※なお、参考として、平成23年から、国が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」の推計方法を活用し、市内の観光地点及び行祭事・イベントにおける入込観光客数についても積算している。

(2) 外国人観光客数

入込観光客数のうち、外国人観光客は対前年比88.8%減の20万7千人となり、平成23年以来9年ぶりに減少した。

入込観光客数の推移

区 分	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	前年との比較	
						前年との比較	前年との比較
入込観光客	1,261万1千人	1,341万4千人	1,336万2千人	1,427万4千人	854万9千人	▲572万5千人	▲40.1%
一般観光客	1,111万2千人	1,157万6千人	1,125万4千人	1,209万7千人	825万人	▲384万7千人	▲31.8%
修学旅行生等	32万3千人	31万9千人	32万6千人	33万人	9万2千人	▲23万8千人	▲72.1%
外国人観光客	117万6千人	151万9千人	178万2千人	184万7千人	20万7千人	▲164万人	▲88.8%

注：入込観光客数は、交通結節点（JR駅、広島空港、広島港、広島バスセンター、高速道路インターチェンジ等）での流入量を基に積算した。

(参考) 観光地点及び行祭事・イベントにおける入込観光客数

区 分	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	前年との比較	
						前年との比較	前年との比較
入込観光客	1,122万9千人	1,161万8千人	1,111万3千人	1,193万6千人	503万人	▲690万6千人	▲57.9%

注：市内の観光地点（広島平和記念資料館や広島城など37地点）、行祭事・イベント（ひろしまフラワーフェスティバルやプロ野球観戦など22件）における集客数を基に積算しており、これら以外の商店街などへの観光客は含まれていない。

2 観光動向

(1) 一般観光客

令和2年(2020年)は、1月に国内で初の新型コロナウイルスの感染者が発生して以降、徐々に感染が拡大し、4月には全国を対象とした緊急事態宣言が発令されるなど、全国的に人流が抑制され、春の観光需要は大きく落ち込んだ。夏から秋にかけては感染状況が落ち着き、観光需要は全国的に回復の兆しを見せたものの、12月頃から、全国的に感染が再拡大し、観光需要が落ち込んだことから、通年では対前年比31.8%減の825万人となった。

(2) 修学旅行生等[※]

令和2年(2020年)は、一般観光客と同様、緊急事態宣言の発令に伴う外出自粛要請などの影響により、春の修学旅行シーズンは、多くの学校で修学旅行が延期やキャンセルとなった。夏から秋にかけては感染状況が落ち着き、本市への修学旅行生等も回復の兆しを見せたものの、通年では対前年比72.1%減の9万2千人となった。

※ 修学旅行生等の数値は、広島平和記念資料館に入館した修学旅行等団体の数値としている。

(3) 外国人観光客

令和2年(2020年)は、国外における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2月以降、入国制限等の水際対策が段階的に強化され、観光目的での入国ができない状況となったことから、全国の訪日外客数は対前年比87.1%減^{*}と落ち込み、本市への外国人観光客も対前年比88.8%減の20万7千人となった。

※ 全国の訪日外客数は、「訪日外客数」(JNTO(独立行政法人 国際観光振興機構))による。

(参考) 宿泊客数と宿泊率の推移

区 分	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	前年との比較	
						▲572万5千人	▲40.1%
入込観光客(A)	1,261万1千人	1,341万4千人	1,336万2千人	1,427万4千人	854万9千人	▲572万5千人	▲40.1%
宿泊客(B)	542万8千人	534万4千人	542万5千人	603万人	321万8千人	▲281万2千人	▲46.6%
宿泊率(B/A)	43%	40%	41%	42%	38%	▲4ポイント	

(参考) 観光消費額の推移

区 分	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	【参考値】 令和2年 (2020年)	前年との比較	
						▲860億円 (▲387億円)	▲34.6% (▲87.6%)
観光消費額	2,297億円 (247億円)	2,314億円 (338億円)	2,361億円 (396億円)	2,485億円 (442億円)	1,625億円 (55億円)	▲860億円 (▲387億円)	▲34.6% (▲87.6%)
1人当たり消費額	18,220円 (21,010円)	17,250円 (22,280円)	17,670円 (22,230円)	17,410円 (23,940円)	19,010円 (26,370円)	1,600円 (2,430円)	9.2% (10.2%)

注1:()内は外国人観光客。

注2:令和2年(2020年)については、新型コロナウイルス感染症の影響でアンケート調査のサンプル数が十分に集まらなかったことから、観光消費額及び1人当たり消費額は参考値である。